

- 問1 現代社会において、企業が利潤追求以外にCSR（企業の社会的責任）を重視しなければならない背景として、最も適切な説明はどれですか。
（2021年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 企業が株主に対して配当を行う義務が法律によって撤廃され、利益の使い道が自由になったため。 | 2. 消費者や投資家が、企業の業績だけでなく社会的な貢献度や情報の透明性を厳しく評価するようになったため。 | 3. 政府がすべての私企業に対して、利潤の追求を禁止し、ボランティア団体への転換を義務付けたため。 | 4. 市場経済が崩壊し、企業の目的が「価値ある商品の提供」から「公共施設の維持」に一本化されたため。 |
|---|---|---|--|
- 問2 日本の労働市場における賃金の推移を正規雇用と非正規雇用で比較したとき、2015年の統計データから読み取れる状況について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。なお、正規雇用の賃金は20歳代から50歳代にかけて上昇し、月額約40万円に達する傾向があるものとします。
（2017年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 非正規雇用の賃金は年齢に関わらず正規雇用の半分以下の水準で固定されており、どの年齢層においても格差の大きさは変化しない。 | 2. 非正規雇用の賃金は若年層ほど高く、年齢が上がるにつれて減少していくため、中高年層で正規雇用との賃金格差が最大になる。 | 3. 非正規雇用の賃金はどの年齢層でも月額20万円前後で横ばいとなっており、年齢が上がるにつれて正規雇用との賃金格差が拡大する。 | 4. 非正規雇用の賃金は正規雇用と同様に50歳代まで上昇し続けるが、その上昇幅が正規雇用よりも常に一定額少ない。 |
|---|---|--|--|
- 問3 現代の企業は、利潤を追求だけでなく、環境保護や社会貢献、法令の遵守といった、社会における公的な役割を果たすことが求められています。このような考え方を何と呼びますか。
（2018年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------------|
| 1. 利潤の最大化 | 2. 公正取引の原則 | 3. 株主優待の拡充 | 4. 企業の社会的責任（CSR） |
|-----------|------------|------------|------------------|
- 問4 日本の管理的職業従事者に占める女性の割合が11.3%という低い水準にある現状を踏まえ、企業において女性が希望に応じて管理職への昇進などを目指せるよう、「女性活躍推進法」で義務付けられている取り組みはどれですか。
（2021年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 自社の女性活躍に関する状況を把握し、数値目標を含む行動計画を策定すること | 2. 女性の採用者数を、毎年度必ず全採用者の半数以上にすることを規定すること | 3. 育児休業を取得した従業員に対し、復職後の昇進を制限する旨を明文化すること | 4. 男女の性別にかかわらず、全ての従業員に同一の労働時間を一律に課すること |
|---|--|---|--|
- 問5 現代の日本において「働き方改革」が進められ、ワーク・ライフ・バランスが重要視されている背景や理由として、最も適切な説明はどれか。
（2016年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 労働者が自由に休日を定められるようにすることで、企業の管理コストを削減するため | 2. 少子高齢化による労働力不足の中で、育児や介護と仕事を両立できる環境を整える必要があるため | 3. 終身雇用や年功序列といった制度をすべての産業で一律に義務化し、雇用を安定させるため | 4. 長時間労働を前提とした働き方を定着させることで、短期間での経済成長を目指すため |
|--|---|--|--|
- 問6 株式会社の出資者である株主が、資金を提供した見返りとして受け取ることができる、企業の利益の一部を分配したものを何と呼びますか。
（2024年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 税金 | 2. 利子 | 3. 配当 | 4. 賃金 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問7 労働市場において、男女格差の現状や課題を具体的に読み取るために用いられる調査データとして、最も適切なものはどれですか。
（2023年 宮崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|----------------------|---------------------|
| 1. 優良な企業を認定する制度のマーク一覧 | 2. 外国人労働者の出身国割合を示すデータ | 3. 男女別の平均寿命の推移を示すデータ | 4. 男女別の平均賃金に関する調査結果 |
|-----------------------|-----------------------|----------------------|---------------------|
- 問8 現代の日本における起業家の意識について述べた次の文のうち、統計的な傾向として正しいものはどれですか。なお、満足度は「かなり満足」と「やや満足」の合計を指すものとします。
（2024年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 起業に関心がない層と比較して、実際に起業した層は全ての項目において満足度が低くなる傾向がある。 | 2. 収入に対する満足度の方が、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に対する満足度よりも高い数値を示す傾向がある。 | 3. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に対する満足度の方が、収入に対する満足度よりも高い数値を示す傾向がある。 | 4. 収入に満足している起業家の割合は、全体の8割を超えており、他のどの項目よりも圧倒的に高い。 |
|--|---|---|--|
- 問9 労働条件の最低基準を定めた法律の内容について、休憩時間や休日の原則を説明したものとして正しいものはどれか。
（2021年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 労働時間が6時間を超える場合には少なくとも30分、8時間を超える場合には少なくとも45分の休憩を与えなければならない。 | 2. 休憩時間の長さは労使間の契約で自由に決めることができ、法律による最低時間の制限は存在しない。 | 3. 毎週少なくとも2回の休日を労働者に与えることが、すべての事業所に義務付けられている。 | 4. 労働時間が6時間を超える場合には少なくとも45分、8時間を超える場合には少なくとも60分の休憩を与えなければならない。 |
|--|---|---|--|
- 問10 日本国憲法が労働三権を保障し、労働者が団体行動権などを行使することを認めている背景として、最も適切な説明はどれか。
（2021年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 公務員を含むすべての労働者が、いかなる時でも制限なく業務を停止できるようにするため | 2. 個々の労働者は使用者に対して経済的に弱い立場にあるため、集団の力で対等な交渉ができるようにするため | 3. 国家がすべての労働者の賃金を直接決定し、格差を完全になくすための手段とするため | 4. 労働者が企業経営の全責任を負い、会社の利益を自由に分配できるようにするため |
|--|--|--|--|
- 問11 現代の経済を支える株式会社において、出資者である株主が出席し、役員の選任や経営上の重要な方針を決定する最高意思決定機関を何といいますか。
（2020年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 株主総会 | 2. 監査役会 | 3. 取締役会 | 4. 労働組合 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 株式会社と株主との間で行われる資金や利益の流れについて、適切な説明はどれですか。
（2021年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 企業が株主に労働を提供し、株主はその労働の対価として賃金を企業に支払う。 | 2. 株主が企業に資金を貸し付け、企業はあらかじめ決められた利息を株主に支払う。 | 3. 企業が赤字になった場合、株主は不足した資金を必ず全額補填しなければならない。 | 4. 株主が企業に出資し、企業はその利益の一部を持株数に応じて株主に分配する。 |
|---|--|---|---|